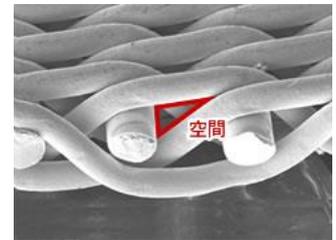


品質管理用メッシュ インクメーカー事例

作成日：2020年7月16日 ver1.0.B002

○フィルター用金網の主な用途

フィルター用金網の主な用途は、原料を濾過フィルタリングし製品の純度を上げる事が目的となります。分野は様々で食品分野、薬品分野、化学品分野など多岐にわたります。例えば衣料品の生地を化学繊維を製造するメーカー様の場合、熔融された樹脂の原料を繊維状に加工されます。しかし原料となる樹脂に異物があると化学繊維が切れてしまい、不具合となります。これを防ぐためにフィルター用金網で、原料を濾過フィルタリングし純度を上げクリーンな状態にしてから繊維作りをしています。



○品質管理目的にフィルター金網を使用

しかし原料濾過以外にも品質管理を目的とした用途に使用される場合があります。インクメーカー様の事例では、製造工程途中でインクの抜き取り検査にフィルター用金網を使用されています。工程途中のインクを金網に通し、金網に残った残留物の数量で合格・不合格を判断、合格なら次工程へ不合格なら前工程に戻り再加工を行う、という管理方法です。これにより最終製品になって全てが不合格になるのを防止しており、**コストダウン**や**歩留まりの向上・品質向上・クレーム回避**など、八尾金網製作所の金網が役立っています。

○品質管理に必要な規格がわからない場合は・・・

八尾金網のフィルター用金網にはミクロン単位で様々な品種があります。お客様の製造工程の品質管理に必要なメッシュを選定頂けます。

どのような金網を使用していいかわからない場合、「H I A C」(液中パーティクルカウンタ一粒度分布測定装置)や「3Dシミュレータ」(筑波大学共同開発)により、お客様の品質管理に最適な金網をご提案することも可能です。

・フィルター用金網の詳しい規格は「[量織金網（フィルター金網）規格表](#)」をご確認下さい。

・詳しい仕様、お見積もりにつきましては「[お問い合わせ](#)」フォームよりお問い合わせください。

